



購読の申し込みは
こちらから

Japanese Communist Party

歴史の岐路に
社会進歩をすすめる生き方を

「しんぶん赤旗」日刊紙を 「友」として

「入党のよびかけ」をお読みいただいたみなさんが、
この機会に、「しんぶん赤旗」日刊紙を読んでともに
力を合わせて新しい政治への扉を開いていくことを
心よりよびかけます。

with you

日本共産党中央委員会
赤旗編集局・機関紙活動局

2025年11月

しんぶん赤旗

2025年11月11日 火曜日

月刊第26845号

定価(税込)・通販価格 日本語版 1,300円
日本英語版 1,300円
日本語版 1,300円
www.jcp.or.jp/jcp

日本共産党中央委員会 平日11時 東京駅前店 〒102-0091 東京都千代田区丸の内2-1-9
電話03-3262-6711 フax 03-5416-1238

**NY市長にマムダニ氏
民主的社会主义者 暗闇の政治に光**

**ミサイル撤回を 1200人
熊本市商店街
集いパレード**

「女性の休日」が変えた

ZOH OF NEWS

ジェンダー平等世界

しんぶん赤旗
日刊【紙・電子版】
月3,497円

日曜版【紙・電子版】
月990円

歴史の岐路に
社会進歩をすすめる生き方を

「しんぶん赤旗」日刊紙を 「友」として

日本共産党の志位和夫議長と田村智子委員長の連名の「歴史の岐路に社会進歩をすすめる生き方を——あなたの入党を心からよびかけます」を手にし、お読みになったみなさんが、この機に、毎日の「しんぶん赤旗」日刊紙（紙、電子版）をお読みになることを、心から訴えます。

「入党のよびかけ」は、「いま、日本も世界も、大きな歴史の岐路にあります」からはじまり、この歴史の分かれ道に、「歴史をつくる主人公としてどう生きるのか、一人ひとりに問われる大切なときだからこそ、あなたに、希望の明日を切り開く生き方を選びとってほしい」と一人ひとりに、その「生き方」を問いかけています。

「社会の不合理を『仕方ない』と諦めるのではなく、見過ごすのでもなく、仲間と連帯して変えようとする生き方。世界は混沌としていて『分からない』をしてしまうのではなく、人類社会の発展の法則を学び、科学と理性を力にして歩む生き方。人々の苦しみ、困難を自分の問題としてとらえ、その解決を求めてともに力をつくす生き方」——その生き方になくてはならない「友」となるのが「しんぶん赤旗」日刊紙です。



1 権力を監視し、タブーなく真実を伝える新聞です。自民党政治の根っこにある「財界・大企業中心」「アメリカいいなり」という「二つのゆがみ」と国民の暮らし・生活、平和との深刻な矛盾を告発し、國民に**希望と展望**を広げる新聞です。

2 高市自維政権による「反動ブロック」の危機に正面から対決し、新しい国民的共同を広げるうえでなくてはならない**国民共同**の新聞です。軍事要塞化に反対し、憲法9条を守るたたかいをはじめ、全国各地で立ち上がる人々のとりくみを余すところなく伝えます。

「しんぶん赤旗」日刊紙 おすすめ 5つのポイント

3 日本と世界で起きた日々の出来事を綱領と科学的社会主义の目で解き明かし、平和・民主主義・人権を求める草の根からのたたかいこそ人類の歴史を前にすすめる**世界の本流**との立場で伝える新聞です。

4 科学的社会主义の理解を助ける材料を系統的に提供し、『資本論』を読むムーブメントを起こすうえで頼りになる新聞です。

5 各地の職場、地域、学園での同志のとりくみを交流し、経験を学べる新聞です。全国で活動する同志の姿が日々生き生きと伝わり、「希望の明日を切り開く生き方」をともに歩む**心の支え**になります。